

塩酸の希釈例

① 性質

- ・濃度 36 % 比重 1.18
- ・無色透明、塩化水素（気体）を発生します。
- ・呼吸器の粘膜を痛めます。
- ・鉄など金属と反応して二酸化炭素を発生します

36 % → 3 %

$36 \div 3 = 12$

12倍にうすめます。

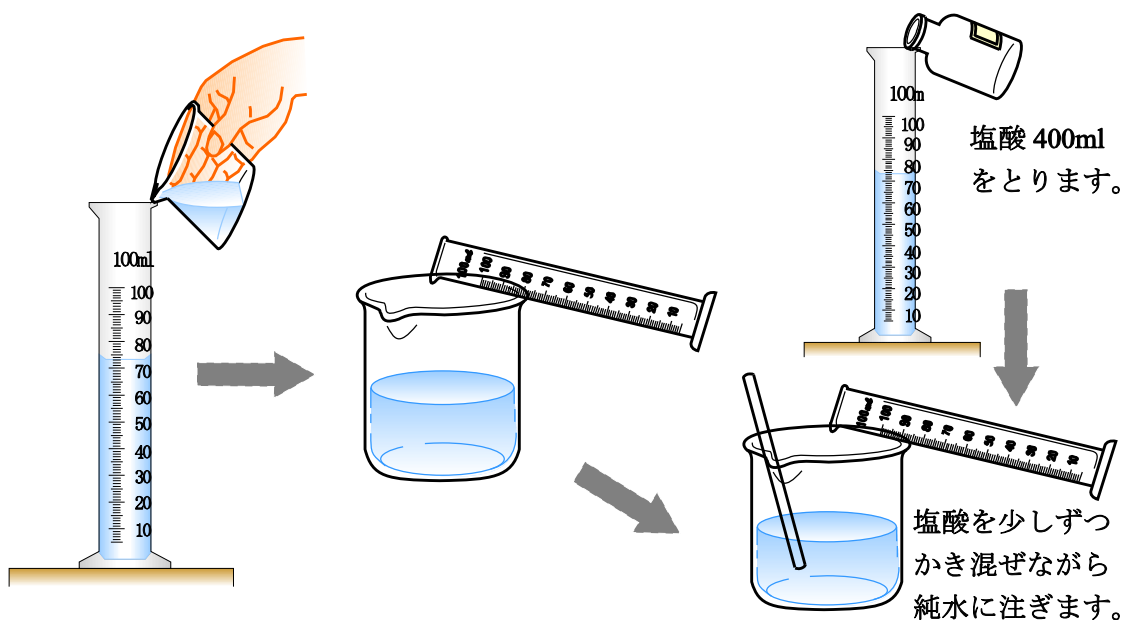
注意点

- ・皮膚や衣服には付けないように気をつけます。
- ・万一ついたときは、水でよく洗い流します。
- ・喚起に注意します。
- ・ビンのふたを開けるときは、中の圧力でふたが飛んだり、液が噴き出すことがあるので注意します。
- ・児童の前では、濃塩酸のまま出すことはしません。

② 調製の方法

～3%塩酸の作り方～

- ・純水 440 ml を 500 ml のビーカーに入れます。
- ・濃塩酸 40 g (33.9 ml) をメスシリンダーにとります。
- ・ゆっくりかき混ぜながら、濃塩酸を純水の入ったビーカーに入れます。
(必ず、塩酸を水に注ぎます)
- ・試薬ビン等に移し、ラベルを貼るか、油性マジックで書いておきます。
(約5%の場合、純水 310 ml、塩酸 50 g = 42.4 ml)



3%塩酸 100 ml程度 → 塩酸：水 = (7 ml : 93 ml)

5%塩酸 50 ml程度 → 塩酸：水 = (6 ml : 44 ml)